



(木下 博之) (山本 裕之) (馬場 昭好) (小川 秀一郎) (加藤 竜美) (横山 健輔)
(今川 昇) (江口 光徳) (園田 真之) (増田 信弥)

今年度の定時総会に於きまして役員改選が行われ、令和4年、5年度新役員が承認されました。定時総会に引き続き開催された臨時理事会において本年度より会長を拝命いたしましたので、新役員を代表しまして就任のご挨拶を申し上げます。今期は6名の理事が退任となり、新たな理事6名を迎えます。顔ぶれも新たに総勢21名の新体制での船出となります。

近年は新型コロナウイルス感染症拡大という難局に直面し、当会においても様々な行事について延期、中止をしたものもありました。しかし、このコロナ禍でWeb開催や、Webを併用したハイブリッド開催の研修会等の取り組みが進んでいます。新型コロナ感染症と共に過ごす時期がまだしばらく続くと思われるかもしれませんが、京臨技は本年度創立70周年を迎えます。これまで築き上げてくださった諸先輩方に感謝すると共に、会員の皆さまとともに難局を乗り越え、新しい時代を築いていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人京都府臨床検査技師会会長
江口 光徳【宇治徳洲会病院】

副会長・新任理事の挨拶

副会長 今川 昇
【京都工場保健会】

今年は、モニター上ではなく対面の活動に取り組んで会員の皆様と多くのことを学びながら京臨技の発展に寄与できればと思います。ご協力とご助力をよろしくお願い致します。

副会長 園田 真之
【丹後中央病院】

コロナ禍の影響で様々な活動に影響が出ていましたが、今年度から会員の皆様は勿論、臨床検査技師の地位の確立の為に、活動的に事業を実行したいと考えています。宜しくお願い致します。

副会長 増田 信弥
【京都民医連中央病院】

大変重責を感じておりますが、会員の皆様と一緒に学んでいきたいと思っております。大変微力ですので皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら一生懸命務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

木下 博之
【京都第二赤十字病院】

京臨技での活動は短いですが、これまでの経験を活かし、会員各位の知識と技術の向上、技師会の発展、府民の皆様への啓蒙などに貢献できるよう精進いたします。

山本 裕之
【京都府立医科大学附属病院】

この度、京都府臨床検査技師会の理事を拝命いたしました、京都府立医科大学附属病院の山本 裕之と申します。若輩者ではありますが、京都府技師会を盛り上げていけるよう尽力いたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

馬場 昭好
【京都田辺中央病院】

南部研究班の班長もさせていただいています。理事としても微力ながら京臨技の発展の為に頑張りたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

小川 秀一郎
【京都保健衛生専門学校】

遺伝子検査/微生物検査研究班での活動を軸に最新の話題を共有し、会員の皆様のお役に立てればと存じます。何卒宜しくお願い申し上げます。

加藤 竜美
【(株)日本医学臨床検査研究所】

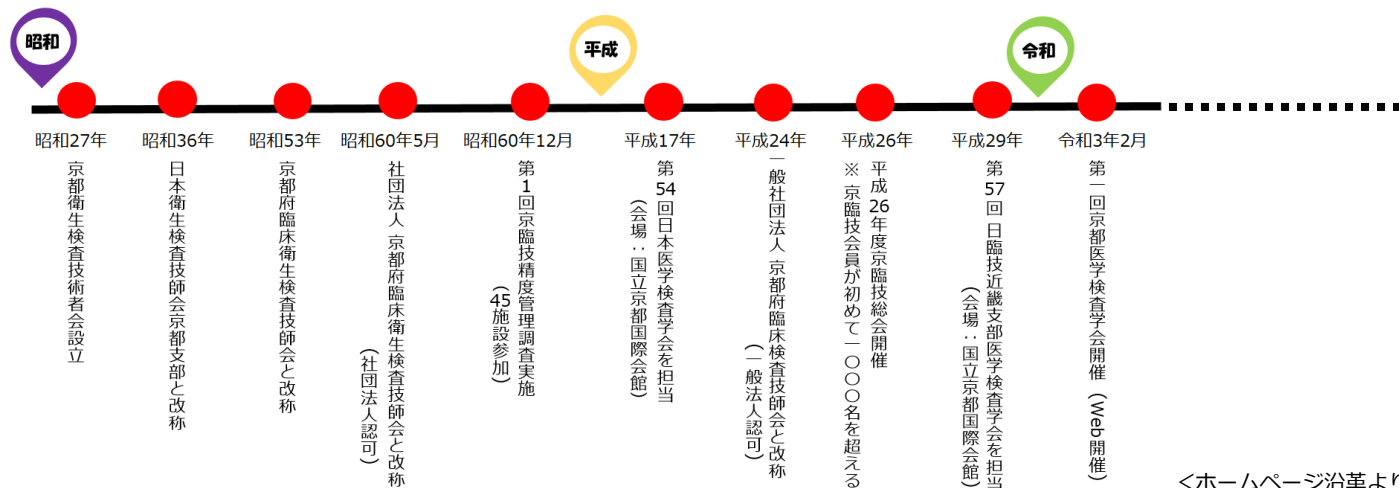
新任で理事に就任いたしました(株)日本医学臨床検査研究所の加藤竜美です。最近、運動不足解消も兼ねて息子の少年野球のコーチとして奮闘中です。京臨技の理事としても皆さんの期待に応えられるよう精一杯取り組んで参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

横山 健輔
【京都桂病院】

京都桂病院の横山と申します。技師歴11年目のまだまだ若造ですがご縁があり立候補させて頂きました。若手会員の意見を技師会に反映できる様に尽力させていただきます。

京臨技は2022年度に創立70周年を迎えます。

昭和27年（1952年）7月19日に「京都衛生検査技術者会」として誕生し、「一般社団法人 京都府臨床検査技師会」となり70年を迎えます。医療の発展とともに当技師会も歩んできました。令和4年度の活動計画に70周年記念事業を検討しており、今までの活動を振り返るとともに、これからの京臨技の発展を誓いたいと考えています。



<ホームページ沿革より抜粋>

子宮の日 子宮頸癌予防、検診受診啓発活動（LOVE49） ～2年ぶりに現地開催～

令和4年6月5日に、アルプラザ亀岡にて子宮の日 子宮頸癌予防、検診受診啓発活動を行いました。

4月9日は「子宮頸がんを予防する日」として記念日登録され、全国各地で啓発活動が行われています。今年は初めて亀岡市のアルプラザ亀岡での開催となりました。

当日は人通りも多く、用意した子宮頸がんに関するビラや小冊子などの配布物（約500部）が、午前中でほぼ配布し終わってしまい皆様の関心の高さを感じることができました。さらに、希望者には顕微鏡で癌細胞の観察もしていただきポスターを使い解説も行いました。



より多くの人々に子宮頸がん検診について知ってもらうきっかけになったのではないかと思います。今回も、非常に多くの協力をして頂いた京都臨床細胞学会 京都府細胞検査士会の皆様、スポンサー協力をして頂いた各企業の皆様方に感謝いたします。来年以降も啓発活動を継続できるよう皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

文責 竹腰 友博
(京都市立病院)



退任理事・監事 長期間、京臨技活動にご尽力いただき深謝いたします
<理事>

白波瀬 浩幸【京都大学医学部附属病院】※顧問として技師会活動継続
井上 和子【京都桂病院】

佐藤 晴久【洛和会音羽病院】

西村 和司【康生会武田病院】

宮越 圭一【京都微生物研究所】

後藤 直樹【京都保健衛生専門学校】

<顧問>

早瀬 泰行【自宅】

発行所 (一社)京都府臨床検査技師会

発行責任者：江口 光徳

編集者：齊藤祐巳子 相田幸雄 増田健太 藤原麻有 白波瀬浩幸

〒606-8155京都市上京区千本竹屋町東入ル主税町910番地

TEL 080-5197-0196

<https://kamt.jp>

会員専用ページ：ID kamt PW kyoringi

ご意見等は、京臨技ホームページのトップページ最下部
「お問合せフォーム」ボタンから